

# 佐賀空港旅客ターミナルビル増築・改修建築工事に対する回答書 (No. 1)

佐賀ターミナルビル株式会社 総務部  
 住所：〒840-2212 佐賀市川副町大字犬井道  
 TEL 0952-46-0100  
 メールアドレス kouji@saga-ab.jp

回答年月日：平成31年3月18日

質 問 事 項 及 び 要 旨	回 答
<構造>	
(国内線増築棟 構造)	
No.1 コンクリートの種類及び品質において基礎梁天端以上FC=21Nとは、土間スラブからと考えて宜しいでしょうか。(S-001・056、設計(金抜き)書No.20)	良いです。
No.2 ピット及びピット水槽以外の土間スラブ下の断熱材の厚みが下記のように相違しています。建築工事特記仕様書(7)を正と考えて宜しいでしょうか。(A-007・027、設計(金抜き)書No.16) <input type="checkbox"/> 建築工事特記仕様書(7)⑩断熱材・防露材：押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b t=25 <input type="checkbox"/> 外部仕上表・内部仕上表(1)特記事項：ポリスチレンフォーム t=45 <input type="checkbox"/> 設計(金抜き)書(国内線増築)3.地業：断熱材敷 3種b t=50	T=25としてください。(建築工事特記仕様書(7)が正)
No.3 1階伏図のa通りからa通り+2400までの土間天端が、構造1階伏図・内部仕上表(1)・平面詳細図(1)・矩計図(2)で下記のように相違しています。内部仕上表(1)を正と考えて宜しいでしょうか。(S-013・A-027・069・087) <input type="checkbox"/> 1階伏図 : 1FL-120から1/100 <input type="checkbox"/> 内部仕上表(1) : 1FL-20～-120 <input type="checkbox"/> 平面詳細図(1) : 1FL-30～-60 <input type="checkbox"/> 矩計図(2) : 1FL-30	スラブ天端は、平面詳細図(1)： 1FL-30～-60を正としてください

<p>No.4</p> <p>ピット内の水勾配は1/100で増打コンクリートを見込むと考えると宜しいでしょうか。その際、<math>t=70</math>以上に割れ防止対策でワイヤメッシュφ6*150*150を見込むと考えると宜しいでしょうか。(S-012・A-077)</p>	<p>ピット内の水勾配は、1/100で増打コンクリートを見込んでください。</p> <p><math>t=70</math>以上の場合、割れ防止対策でワイヤメッシュφ6*150*150を敷設してください。</p>
<p>No.5</p> <p>基礎伏図の特記なき限り6.で通水管+通気管を示すと記載ありますが、伏図に見当たりません。人通孔の箇所数の2倍を見込むと考えると宜しいでしょうか。(S-012)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.6</p> <p>ピット及びピット水槽の上版スラブ下に断熱材打込を見込んで宜しいでしょうか。その場合、建築工事特記仕様書(7)⑩断熱材・防露材の押出法ポリスチレンフォーム保温板2種b t=25を採用と考えると宜しいでしょうか。(A-007)</p>	<p>押出法ポリスチレンフォーム保温板2種b t=25をピット、及びピット水槽の上版スラブ下に打込んでください。</p>
<p>No.7</p> <p>床スラブリストのS2の備考欄にフラットテックの表記がありますが、1階床下は在来型枠と考えると宜しいでしょうか。(S-013・018)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.8</p> <p>基礎小梁リストのB1部材が1階伏図で見当たりません。不要と考えると宜しいでしょうか。(S-013・018)</p>	<p>不要です。</p>
<p>No.9</p> <p>基礎梁天端から床天端までの柱根巻き配筋は、主筋D13(柱主筋に同本数)・フープD10@100と考えると宜しいでしょうか。(S-019)</p>	<p>基礎梁天端から床天端までの柱根巻き配筋は不要です。</p>
<p>No.10</p> <p>スラブ納まり詳細図の床スラブ段差部(1)(2)(3)はスラブ厚+H<math>\leq</math>100の段差の詳細ですが、スラブ厚+H&lt;100の場合も適用すると考えると宜しいでしょうか。(S-022)</p>	<p>(3)はH&gt;100とします。</p>
<p>No.11</p> <p>2階・3階・R1階伏図のテックスラブ主筋方向は、全て⇔方向と考えると宜しいでしょうか。(S-013・014)</p>	<p>すべて⇔方向ではなく、短辺方向が主筋方向です。</p>
<p>No.12</p> <p>R1階伏図の04通りa-C間、C通り04-03間の外部側に屋根納まりより片持ちスラブ(CS2)を見込むと考えると宜しいでしょうか。(S-014・A-073・089)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.13</p> <p>各階伏図・設備基礎筋要領図・各平面詳細図・部分詳細図(2)D-88機械室 機械基礎で、設備基礎の寸法が相違しています。部分詳細図(2)D-88機械室 機械基礎を正と考えて宜しいでしょうか。(S-013・014・022・A-069～075・132)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.14</p> <p>基礎伏図の耐圧版打ち継部に止水材としてパンスール(W-1015)を見込むと考えて宜しいでしょうか。(S-012、設計(金抜き)書No.21)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.15</p> <p>部分詳細図(2)D-87 3階発電機室 基礎詳細図のB部 W12の壁配筋は、D10@200シングルクロスと考えて宜しいでしょうか。(A-132)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.16</p> <p>エレベーター詳細図(2)(4)の鉄骨部材v(間柱)は下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-172・174)</p> <p><input type="checkbox"/> H-200*200*8*12 アンカーボルト 2-M24 L=720、 ベースプレート t=19 250*260 ベース下無収縮モルタル t=30</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.17</p> <p>固定橋のQLデッキ合成スラブ設計・施工標準の(参考)ひび割れ拡大防止のための留意事項で[1]設計上の留意点の大梁上・柱廻りの補強を適用し、[2]施工上の留意点の単位水量175リットル/m3以下と高性能AE減水剤の使用は適用しないと考えると宜しいでしょうか。(S-025)</p>	<p>[1]設計上の留意点は、適用とします。 [2]は、適用外とします。</p>
<p>No.18</p> <p>固定橋詳細(1)のデッキスラブの配筋が下記のように相違しています。床スラブリストを正と考えて宜しいでしょうか。(S-023・025、設計(金抜き)書No.19)</p> <p><input type="checkbox"/> 床スラブリスト(DS1)、設計(金抜き)書(国内線増築)4.鉄筋：ワイヤメッシュφ6*150*150</p> <p><input type="checkbox"/> QLデッキ合成スラブ設計・施工標準：溶接金網φ6*100*100 異形鉄筋D10-@200</p>	<p>S-023を正とします。</p>

<p>No.19 固定橋のデッキコンクリートの強度は、FC21Nと考えて宜しいでしょうか。(S-023・025)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.20 固定橋の1階柱脚部に充填コンクリートがありますが、コンクリート強度は、FC24Nと考えて宜しいでしょうか。(S-023・024)</p>	<p>良いです。</p>
<p>&lt;鉄骨&gt;</p>	
<p>No.21 3階梁伏図03通,a通SB60剛接合がありますが、継手リストが不明です。御指示下さい。(S-014・020)</p>	<p>フランジ 6-M22 外P L-12 x 200 x 410、内2P L-12 x 80 x 410 ウェブ 7-M22 2P L-9 x 440 x 170 とします。 S B 60の剛接合端は、S N 400 B材とします。</p>
<p>No.22 SB40のリストが記載されていますが、伏図・軸組図に見当りません。不要と考えて宜しいでしょうか。(S-020)</p>	<p>良いです。</p>
<p>(国際線増築 構造)</p>	
<p>No.23 国際線増築に使用するコンクリートは、国内線増築に倣うと考えて宜しいでしょうか。(S-001・056)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.24 1階増設のCS1下部は断熱材なし・防湿層t=0.15のみ見込むと考えて宜しいでしょうか。断熱材を見込む場合、仕様を御指示願います。(S-058・A-090、設計(金抜き)書No.122)</p>	<p>良いです。</p>

<意匠>	
(建具)	
(国内線増築)	
No.25 建具表(1)でAD-1・2・5に記載の合せガラス(5+5)は透明と考えて宜しいでしょうか。(A-108)	良いです。
No.26 建具表(1)でAD-1・2・5に衝突防止表示の記載がありますが、φ30 @300程度と考えて宜しいでしょうか。(A-107・数量書No.82)	良いです。
No.27 建具表(1)でAD-1・2・5に飛散防止フィルムの記載がありますが、メーカー(一般品程度)と考えて宜しいでしょうか。(A-107・数量書No.82)	良いです。
No.28 建具表(1)のアルミ製建具で押出成形セメント板に取付くサッシは、二重シール対応で見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-107)	良いです。
No.29 建具表(1)でAD-4の鏡板はアルミ° 祉 t3.0程度と考えて宜しいでしょうか。又、把手の記載がありません。レバーハンドルと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。(A-107)	鏡板は、アルミ° 祉 t3.0程度、把手は、レバーハンドルです。
No.30 建具表(1)でAD-6の建具形式が両袖FIX窓付自動引分け框ドアの記載がありますが、平面詳細図(3)2F-1では両袖FIXの記載がありません。建具表を正とし、両袖FIX窓があるものと考えて宜しいでしょうか。(A-107・071)	建具表を正とし、両袖FIX窓です。
No.31 建具表(1)でAW-2・3・10の排煙ハ° レター操作はリモ操作による手動式ハ° レターと考えて宜しいでしょうか。(A-107・103)	ロット、ワイヤーによる手動開閉機能付きとしてください。

<p>No.32</p> <p>建具表(1)でAD-6にガラスの記載がありません。下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-107)</p> <p><input type="checkbox"/>両袖FIX部・扉部共：アルミ<sup>パ</sup>ネ<sup>t</sup>=3 化粧シート張</p>	<p>AD-6は、フロート6ミリ、飛散防止フィルム貼りです。</p>
<p>No.33</p> <p>建具表(1)でAW-10のガラス・ガラス欄に防虫フィルム張りの記載がありますが、参考メーカー・品番等がありましたら御指示下さい。(A-107)</p>	<p>LOW-e6+A+F6です。</p>
<p>No.34</p> <p>矩計図(1)他でアルミ製建具の額縁は、アルミ額縁(サッシ同材、同仕上)と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、額縁の材質・仕上及び額縁設置建具を併せて御指示下さい。(A-086他)</p>	<p>アルミ製建具の額縁は、アルミ額縁(サッシ同材、同仕上)です。</p>
<p>No.35</p> <p>建具表(4)でSSF-5は2F男子・女子便所04の2ヶ所と記載がありますが、2階建具配置図では男子・女子便所04、国内搭乗待合室の3ヶ所と相違しています。建具表の2ヶ所を正と考えて宜しいでしょうか。(A-110・104)</p>	<p>建具表の2ヶ所が正です。</p>
<p>No.36</p> <p>上記質疑で異なる場合は、VIP室～屋内搭乗待合室間の設置位置を御指示下さい。</p>	<p>同上</p>
<p>No.37</p> <p>建具表(1)～(4)で下記建具はガラス・ガラス欄にT(FL)t8と記載がありますが、T:強化ガラス、FL:フロート板ガラスとガラスの種別が不明です。どちらのガラスを正と考えれば宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-107～110)</p> <p><input type="checkbox"/>AW-4～8</p> <p><input type="checkbox"/>SD-30・31</p> <p><input type="checkbox"/>SSD-1～6</p>	<p>AW-4 -5 : 合せガラス(5+5)</p> <p>AW-6 -7 : 複層LOW-e8+A+F8</p> <p>AW-8 : 複層 F6+A+6</p> <p>SD-30 : F8</p> <p>SSD-1～6 : F8  です。</p>
<p>No.38</p> <p>建具表(2)でSD-28に合わせガラス6+6の記載がありますが、透明ガラスの合わせガラスと考えて宜しいでしょうか。(A-108)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.39</p> <p>建具表(1)で下記建具はガラス・ガリ欄にT(F)t8と記載がありますが、T:強化ガラス、F:型板ガラスとガラスの種別が不明です。どちらのガラスを正と考えれば宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-107)</p> <p><input type="checkbox"/>AW-9</p>	<p>LOW-e6+A+F6です。</p>
<p>No.40</p> <p>1階AW-8の箇所数が下記のように相違しています。建具配置図・平面詳細図及び数量書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-069・103・数量書No.65・040)</p> <p><input type="checkbox"/>1階建具配置図・平面詳細図(1)1F-1・数量書No.65 : 12ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>全体立面図(1)・北側立面図 : 9ヶ所</p>	<p>12ヶ所としてください。</p>
<p>No.41</p> <p>建具表(2)～(6)でSD建具等にくつずり符号の記載がありません。下記のように考えて宜しいでしょうか。異なる場合、建具にそれぞれのくつずり符号を御指示下さい。(A-103・108～112)</p> <p><input type="checkbox"/>外部建具 : 符号 B3</p> <p><input type="checkbox"/>内部建具 : 符号 B2</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.42</p> <p>建具表(4)でSLW-1の枠仕上にSOPの記載がありますが、枠の設置場所は縦枠2箇所と考えて宜しいでしょうか。枠の材厚及び枠寸法と併せて御指示下さい。(A-110)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.43</p> <p>カーテンウォール図でカーテンウォールファスナー取付打込金物の記載がありますが、詳細が不明です。ACW-1～4の打込金物の部材規格及び形状寸法を御指示下さい。(A-113・107・108)</p>	<p>FB-9補強筋を仕様書などに基づき適切に配置してください。</p>

(国際線増築)	
<p>No.44</p> <p>1階建具配置図でAW-102とAW-103の間は間隔が空いていますが、全体立面図(1)-北側立面図ではAW-102とAW-103の間に隙間はなく、外倒し窓の枚数も1枚多く建具図(4)の姿図とは相違しています。建具配置図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-103・040・110)</p>	<p>AW-102は、8連、W8,310です。</p>
<p>No.45</p> <p>建具表(4)でAD-102のガラス欄に飛散防止フィルム貼りと記載がありますが、ガラス仕様の記載がありません。数量書No.141よりFIX部:型板ガラスt=6.0、扉部:強化ガラスt=8と考えて宜しいでしょうか。(A-110・数量書No.141)</p>	<p>AD-102は、フロート6ミリ、飛散防止フィルム貼りとしてください。</p>



<p>(国内線増築 内部)</p>	
<p>No.46</p> <p>下記材料等の参考メーカー品番又は程度を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(1)他……床：エポキシ樹脂防塵塗装 (A-027他)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(1)他……床：ビニル長尺シート(A-027他)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(2)……床：セラミックタイル10t(ストライク工法) (A-028)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(1)・(3)……1・3階シャワー室：ユニットシャワー・洗面台ユニット (A-027・029)</p> <p><input type="checkbox"/>便所詳細図(2)……1階HC：オストメイトバック(多機能ユニット) (A-115)</p>	<p><input type="checkbox"/>エポキシ樹脂防塵塗装 ABC商会ケミクリートEP同等品</p> <p><input type="checkbox"/>床：ビニル長尺シート 田島ルーフィング パーマリウム同等品</p> <p><input type="checkbox"/>床：セラミックタイル10t(ストライク工法) クリヤマ スーパーストーン トレンド同等品</p> <p><input type="checkbox"/>1・3階シャワー室：ユニットシャワー・洗面台ユニット TOTO SV0812同等品 洗面器：TOTO Vシリーズ 750mm 洗面化粧台 LDPA075同等品</p> <p><input type="checkbox"/>1階HC：オストメイトバック(多機能ユニット) TOTO オストメイト対応トイレパック同等品</p>
<p>No.47</p> <p>内部仕上表(1)~(3)で壁仕上欄に下地記号(W11、W12等)の記載がありますが、適用範囲は下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-027~029・069・071・073・100・101)</p> <p><input type="checkbox"/>LGS65：外壁面・柱型周り・フカ壁(CH4000以下)</p> <p><input type="checkbox"/>LGS65：間仕切壁(天井迄)</p> <p><input type="checkbox"/>LGS90：間仕切壁(デッキ迄)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.48</p> <p>上記質疑に伴いLGS・ボードの施工高は下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-027~029・069・071・073・100・101)</p> <p><input type="checkbox"/>LGS65部：LGS・ボード共に天井迄</p> <p><input type="checkbox"/>LGS90・100部：LGSはデッキ迄、ボードは天井迄</p>	<p>軽量鉄骨壁下地W65は、天井まで(ボード共)とし、同90、100はスラブ等上部躯体まで(ボード共)としてください。</p> <p>なお、防火区画は、上記の仕様に関係なく、スラブ等上部躯体までとしてください。</p>
<p>No.49</p> <p>内部仕上表(1)で床仕上にビニルタイルの記載がありますが、内部仕上下地材料表のリリウムタイル(田島ルーフィング：マモリウム500*500*t2.5)を適用と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、参考メーカー品番を御指示下さい。(A-027)</p>	<p>良いです。(リリウムタイル(田島ルーフィング：マモリウム500*500*t2.5 同等品))</p>

<p>No.50</p> <p>内部仕上表(1)で1階案内所の床仕上タイルカーペットの材料は、内部仕上下地材料表に記載のタイルカーペットIを適用と考えて宜しいでしょうか。(A-027・007)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.51</p> <p>ソフト幅木(H60)の仕様が下記のように相違しています。内部仕上下地材料表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-007・027)</p> <p><input type="checkbox"/> 建築工事特記仕様書(7)-19章 内装工事-6.ビニル幅木：軟質ビニル</p> <p><input type="checkbox"/> 外部仕上表・内部仕上表(1)-内部仕上下地材料表-巾木・ビニル巾木：半硬質ビニル巾木</p>	<p>内部仕上下地材料表が正です。</p>
<p>No.52</p> <p>SUS巾木の高さが下記のように相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-027)</p> <p><input type="checkbox"/> 外部仕上表・内部仕上表(1)-内部仕上下地材料表-巾木・SUS巾木：H=200</p> <p><input type="checkbox"/> 内部仕上表(1)-巾木欄：H=60・H=100</p>	<p>H=200です。</p>
<p>No.53</p> <p>内部仕上表(2)で2階VIP室他に巾木H=60の記載がありますが、材質及び仕上が不明です。御指示下さい。(A-028・数量書No.42)</p>	<p>ハードメイプルで、染色拭き取りです。</p>
<p>No.54</p> <p>外部仕上表・内部仕上表(1)で内部仕上表下地材料表のクロスⅡ及びクロスⅢの防火性能は全て不燃と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、それぞれの防火性能を御指示下さい。(A-027)</p>	<p>クロスⅡ、及びクロスⅢの防火性能は、全て不燃です。</p>
<p>No.55</p> <p>内部仕上表(1)で1階風除室8・通路03の壁仕上に化粧珪酸カルシウム板6t+VE塗装の記載がありますが、化粧珪酸カルシウム板につきVE塗装は不要と考えて宜しいでしょうか。(A-027・数量書No.85・90)</p>	<p>良いです。なお、変更協議の対象とします。</p>

<p>No.56</p> <p>内部仕上表(1)で1階風除室8の壁下地記号にW11・W12の記載がありますが、平面詳細図(1)1F-1より全面W12と考えて宜しいでしょうか。(A-027・069)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.57</p> <p>矩計図(3)で3階倉庫～発電機室の間仕切がW-15と記載がありますが、平面詳細図(5)3F-1よりW-02(倉庫側)とW-32(発電機室側)に読み替えて宜しいでしょうか。(A-088・073・029・100)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.58</p> <p>内部仕上表(3)で3階発電機室の壁下地記号にW32(1時間耐火壁)のみの記載がありますが、外壁面周りはLGS:W=90+強化石膏ボードt21+21表しと考えて宜しいでしょうか。(A-029・073・100)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.59</p> <p>内部仕上表(1)～(3)で壁化粧珪酸カルシウム板の目地処理、コーナー出隅、コーナー入隅及び天井化粧ケイカル板の目地処理等の施工要領を御指示下さい。(No.027～029)</p>	<p>アルミ底目地タイプジョイナー(呑み込みタイプではない)です。</p>
<p>No.60</p> <p>内部仕上表(1)・風除室詳細図で1階風除室7に壁仕上アルミパネル(t2.5加工)の記載がありますが、取付下地等が不明です。アルミパネルの取付要領を御指示下さい。(A-027・099)</p>	<p>ST角パイプ50*50、@450です。</p>
<p>No.61</p> <p>外部仕上表・内部仕上表(1)で内部仕上下地材料表に記載の天井:ロックウール化粧吸音板 300*600*9.0 吉野石膏:ソラトンスターダスト柄は内部仕上表(1)～(3)の岩綿吸音板12t・15tに適用と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、仕上表に記載の岩綿吸音板12t・15tのメーカー・参考品番等を併せて御指示下さい。(A-027～029・数量書No.91)</p>	<p>天井:ロックウール化粧吸音板 300*600*9.0、吉野石膏:ソラトンスターダスト柄は、内部仕上表(1)～(3)の岩綿吸音板12t・15tに適用です。</p>
<p>No.62</p> <p>外部仕上表・内部仕上表(1)で共通事項・内装材料(不燃・準不燃材料)認定番号の化粧石膏ボードt=9.5が不燃材料・準不燃材料となっていますが、内部仕上表(1)～(3)の内装制限欄より全て不燃と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、不燃・準不燃の適用部屋をそれぞれ御指示下さい。(A-027～029・数量書No.91)</p>	<p>全て不燃です。</p>

<p>No.63</p> <p>平面詳細図(1)1F-1でEV5ホールの既設側壁に壁記号W95の記載がありますが、EV5シャフト～国内手荷物受取場間の間仕切に壁記号の記載がありません。既設側、EV5間仕切壁共に壁記号W95+W11+クロスIと考えて宜しいでしょうか。異なる場合、間仕切壁記号及び仕上を併せて御指示下さい。(A-069・027・100・101)</p>	<p>既設側、EV5間仕切壁共に壁記号W95+W11+クロスIです。</p>
<p>No.64</p> <p>外壁面ロックール吹付の厚みが下記のように相違しています。全てt=25を正と考えて宜しいでしょうか。(A-002・86～89・数量書No92)</p> <p><input type="checkbox"/> 矩計図(1)-1階部分：t=25 (A-086)</p> <p><input type="checkbox"/> 矩計図(2)-1階部分：t=25 (A-086)</p> <p><input type="checkbox"/> 矩計図(3)・(4)-3階部分：t=30</p>	<p>半湿式1時間耐火に対応する厚みとしてください。</p>
<p>No.65</p> <p>エスカレーター詳細図(2)(参考)でESピットの深さが断面図で1100、受梁詳細図で2750と相違しています。ESピットの深さは1100と考えて宜しいでしょうか。(A-177)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.66</p> <p>内部仕上表(1)で1階国内線手荷物受取場・国内線到着ピターの備考欄にストレッチャーガードの記載がありますが施工範囲が不明です。数量書No.96に計上の125.0mを数量書摘要欄に記載の仕様で見込むと考えて宜しいでしょうか。異なる場合、施工範囲を御指示下さい。(A-027・069・数量書No.96)</p>	<p>ストレッチャーガードは、125.0mです。</p>
<p>No.67</p> <p>部分詳細図(4)のD-81:案内カウンターで上部下り壁下端に見切が必要かと思われます。見切枠:150*25 珞集成材 OSCL塗程度を見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-132・069)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.68</p> <p>内部仕上表(1)で1階警備室の備考欄に受付カウンターの記載がありますが、詳細が不明です。部分詳細図(3)のD-65:カウンターに準じて見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-027・069・131)</p>	<p>別途工事です。</p>

<p>No.69</p> <p>内部仕上表(1)で1階(派出所)事務室の備考欄にモニターラックの記載がありますが、詳細が不明です。仕様及び規格を併せて御指示下さい。(A-027・069・数量書No.101)</p>	<p>別途工事です。</p>
<p>No.70</p> <p>VIP室詳細図・派出所詳細図の1階仮眠室(1)・展開図A面に押入棚の記載がありますが、下記の考えて宜しいでしょうか。異なる場合は詳細を御指示下さい。(A-119・数量書No.42)</p> <p><input type="checkbox"/>棚板：普通合板 t=5.5、根太 40*45 @360、根太掛 45*60</p> <p><input type="checkbox"/>枕棚D450、中段D850</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.71</p> <p>1階テナント コンビニの天井高及び仕上が下記の様に相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-027・120)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(1)：D-PL表し、軽量鉄骨天井下地吊ボルトインサート迄・内装丙(テナント)工事</p> <p><input type="checkbox"/>コンセッション(テナント)詳細図(1)：CH=2700、GB(R)t=12.5+岩綿吸音板t=12</p>	<p>コンセッション(テナント)詳細図(1)を正としてください</p>
<p>No.72</p> <p>2階テナントコンセッション3の天井仕上が下記の様に相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-028・121)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(2)：D-PL表し、軽量鉄骨天井下地吊ボルトインサート迄・内装丙(テナント)工事</p> <p><input type="checkbox"/>コンセッション(テナント)詳細図(2)：GB(D)t=9.5</p>	<p>同上</p>
<p>No.73</p> <p>1階通路01の壁ボードが下記の様に相違しています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-027・069)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(1)：W02(石膏ボード t=12.5)</p> <p><input type="checkbox"/>1階平面詳細図(1)1F-1：W11(石膏ボード t=9.5+12.5)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.74</p> <p>便所詳細図(1)・(2)で展開図に化粧鏡の記載がありますが、仕様規格が不明です。数量書No.95に計上の下記仕様と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、鏡の仕様を御指示下さい。(A-114・115・数量書No.95)</p> <p><input type="checkbox"/>化粧鏡：t=5.0 W450 H600 枠なし 耐食鏡</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.75</p> <p>各階平面詳細図に下記のようにEXP.Jカーの記載がありますが、数量書に計上されている規格と相違しています。何を正と考えれば宜しいでしょうか。数量書が正の場合、それぞれの施工範囲を併せて御指示下さい。(A-069・071・073・133・数量書No.52)</p> <p><input type="checkbox"/>1階平面詳細図：壁－クリアランス200用</p> <p><input type="checkbox"/>2階平面詳細図：床－クリアランス100・200用、壁－クリアランス400用</p> <p><input type="checkbox"/>3階平面詳細図：床－クリアランス400用、壁－クリアランス600用</p> <p><input type="checkbox"/>数量書No.52：床－クリアランス220・270用、壁－クリアランス100・150・200用 天井－クリアランス245・345用</p>	<p>数量書を正としてください。</p>
<p>No.76</p> <p>平面詳細図(3)2F-1で階段I・ES3～国内搭乗待合室間に仕切壁の様な記載がありますが壁記号の記載がありません。壁仕様及び壁記号を御指示下さい。(A-071・096)</p>	<p>AW5をW9.500+4.000+6.200です。</p>
<p>No.77</p> <p>天井伏図(3)2F-1で国内搭乗待合室に防煙垂れ壁の記載がありますが、仕様は部分詳細図(2)D-37:垂れ壁を適用と考えて宜しいでしょうか。又、詳細は下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-081・130)</p> <p><input type="checkbox"/>垂れ壁：H=500</p> <p><input type="checkbox"/>仕上：クロス(クロスII)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.78</p> <p>平面詳細図(3)2F-1で保安検査場右側通路部の仕上は保安検査場に準じて宜しいでしょうか。異なる場合は仕上を御指示下さい。(A-071・028・081)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.79</p> <p>平面詳細図(3)2F-1・(5)3F-1で各所給湯室のミキッパは、部分詳細図(4)のD-85:ミキッパと 考えて宜しいでしょうか。(A-071・073・132・数量書No97)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.80</p> <p>内部仕上表(2)で2階給湯室の備考欄に流し台の記載がありますが、平面詳細図(3)2F-1 で諸室1～喫煙室4間の給湯室に流し台の記載がありません。他の給湯室同様に部分詳 細図(4)のD-85:ミキッパを見込むと考えると宜しいでしょうか。(A-028・071・132)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.81</p> <p>各給湯室のミキッパ上部にVIP室詳細図・派出所詳細図の1階湯沸し展開図に記載の塞板 ハ ねを見込むと考えると宜しいでしょうか。(A-071・119・132)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.82</p> <p>VIP室詳細図・派出所詳細図の1階湯沸し展開図のB面に塞板ハ ねH600と記載がありま すが、部分詳細図(4)のD-85:ミキッパより天井高さH2700、ミキッパH2000より塞板ハ ねは H700に読替えて宜しいでしょうか。(A-119・132)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.83</p> <p>有料待合室(1).(2)詳細図に受付カウンタの記載がありますが、詳細が不明です。部分詳細図 (4)のD-82:案内カウンタ(車いす)で見込むと考えると宜しいでしょうか。異なる場合、受付 カウンタの詳細を御指示下さい。(A-118・132)</p>	<p>D83です。</p>
<p>No.84</p> <p>平面詳細図(1)1F-1でHCWCの記載がありますが、内部仕上表(1)の室名で見受けられま せん。男子便所・女子便所0102と同仕上と考えると宜しいでしょうか。(A-069・027)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.85</p> <p>内部仕上表(2)で室名に便所(2階男女便所04・HC・同前室及び3階男女便所04・SK)の記 載がありません。1階男女便所01・02・HCWCの仕上で見込むと考えると宜しいでしょ うか。(A-027・028・029・116)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.86</p> <p>平面詳細図(3)2F-1でHCの国内搭乗待合室側に壁符号W33の記載がありますが、W33(フレキシブルボード t=5)の施工範囲は、国内搭乗待合室側面のみと考えて宜しいでしょうか。(A-071・100)</p>	<p>4面共にW33です。(記号1箇所のみ場合は四周を同一と判断ください)</p>
<p>No.87</p> <p>内部仕上表(2)に2階授乳室の仕上表がありません。下記のように考えて宜しいでしょうか。他に見込むべき備品等がありましたら併せて御指示下さい。(A-028・027・071・081・116)</p> <p><input type="checkbox"/>床：リリウムシート (コンクリート+セルフレベリング 720)</p> <p><input type="checkbox"/>巾木：ソフト巾木 H60</p> <p><input type="checkbox"/>壁：クロスⅡ(全面:W-32耐火壁面)</p> <p><input type="checkbox"/>天井：岩綿吸音板 12t</p> <p><input type="checkbox"/>塩ビ廻縁</p> <p><input type="checkbox"/>天井高：CH2700</p> <p><input type="checkbox"/>ミニキッチン(A-132図 D-85) 1ヶ所</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.88</p> <p>内部仕上表(2)に2階通路4の仕上表の記載がありません。1階通路1に準じて下記のように見込むと考えると宜しいでしょうか。(A-028・071・081)</p> <p><input type="checkbox"/>床：リリウムシート (コンクリート+セルフレベリング 720)</p> <p><input type="checkbox"/>巾木：ソフト巾木 H60</p> <p><input type="checkbox"/>壁：クロスⅠ</p> <p><input type="checkbox"/>天井：化粧石膏ボード 9.5t</p> <p><input type="checkbox"/>塩ビ廻縁</p> <p><input type="checkbox"/>天井高：CH2700</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.89</p> <p>平面詳細図(3)2F-1で2階有料待合室(1)～(2)間他の間仕切壁～サッシ方立に取合金物が必要かと思われます。取合金物の仕様・詳細を御指示下さい。(A-071図他)</p>	<p>A114図の右上、アルミ曲げ材程度を両面で見込んでください。</p>



<p>No.90</p> <p>平面詳細図(5)3F-1で空港ビル事務室にパーティションと思われる間仕切の記載がありますが、仕様等が不明です。間仕切の材質・仕様等を御指示下さい。(A-073・029・数量書No.98)</p>	<p>コマニーEUP—synchron 同等品</p> <p>不燃スチールパーティション(60mm厚)です。</p>
<p>No.91</p> <p>内部仕上表(3)で3階ビル会社事務所シャワー室の備考欄に洗面台ユニットの記載がありますが、本工事に含むのでしょうか。本工事の場合は、仕様及びメーカー・参考品番等を御指示下さい。(A-029・073)</p>	<p>洗面器:TOTO Vシリーズ 750mm 洗面化粧台 LDPA075 同等品</p> <p>ユニットシャワー: TOTO SV0812 同等品</p>
<p>No.92</p> <p>平面詳細図(5)3F-1で更衣室に洗面台と思える記載がありますが、内部仕上表(3)の備考欄に記載がありません。本工事に含むのでしょうか。本工事の場合、仕様及びメーカー・参考品番等を御指示下さい。(A-073・029)</p>	<p>本工事には、含みません。</p>
<p>No.93</p> <p>内部仕上表(3)のビル会社事務所の更衣室床の仕上がビニルタイルのみの記載ですが、平面詳細図(5)3F-1では畳敷きと思える記載があります。下記のように考えて宜しいでしょうか。異なる場合は詳細を御指示下さい。(A-029・073・数量書No.89)</p> <p><input type="checkbox"/> 畳t=55 合板t=12下地 木床組H=250</p> <p><input type="checkbox"/> 周囲フローリング t=15 塗装品 合板t=12下地 木床組H=250</p> <p><input type="checkbox"/> 上り框: 90*250 集成材OSCL塗装</p> <p><input type="checkbox"/> 畳寄せ: 40*50</p> <p><input type="checkbox"/> フローリング周り: 雑巾摺 15*15</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.94</p> <p>VIP室詳細図・派出所詳細図でシャワーユニット額縁に四方枠:樹脂製65*25程度を見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-119・数量書No.96)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.95</p> <p>平面詳細図(5)3F-1で空調機械室6・発電機室の鉄骨柱型はロックール吹付け表しと考えて宜しいでしょうか。異なる場合、詳細を御指示下さい。(A-073)</p>	<p>柱型は、ロックール吹付け表し、H=1,800までです。</p>

<p>No.96</p> <p>平面詳細図(5)3F-1で発電機室の基礎高さが下記のように相違しています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-073・132)</p> <p><input type="checkbox"/>3階平面詳細図(5)3F-1 : H=400</p> <p><input type="checkbox"/>部分詳細図(4)-D-87・D-88 : H=300</p>	<p>H=400としてください</p>
<p>No.97</p> <p>平面詳細図(5)3F-1で発電機室にピットの記載がありますが、仕上は下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-73・132)</p> <p><input type="checkbox"/>ピット蓋 : C-PL t=4.5亜鉛メッキ 受枠共</p> <p><input type="checkbox"/>ピット溝 : モルタル金コテ押エ 素地</p> <p><input type="checkbox"/>RC立上天端 : コンクリート金コテ押エ 素地</p> <p><input type="checkbox"/>RC立上側面 : コンクリート打放補修 素地</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.98</p> <p>標準詳細図(1)に記載のW-15((W-90_G)のLGSはW=65 千鳥配置と考えて宜しいでしょうか。(A-100)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.99</p> <p>部分詳細図(2)でD-35:天井点検口の記載がありますが、天井伏図(1)~(7)に点検口の配置記載がありません。数量書No.50に計上の450角 額縁タイプ 217箇所を見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-130・079~085・数量書No.50)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.100</p> <p>部分詳細図(2)でD-42:ヒューパー(喫煙室)の記載がありますが、各喫煙室に1箇所見込むと考えて宜しいでしょうか。異なる場合、設置箇所数を併せ御指示下さい。(A-130)</p>	<p>数量書を正としてください。</p>
<p>No.101</p> <p>階段詳細図(2)でI階段2階平面図に転落防止柵(建築工事)の記載がありますが、手摺詳細が不明です。下段に記載の手摺詳細図の左右何れを適用でしょうか。御指示下さい。(A-96)</p>	<p>SUS32φを階段内周部(外周部不要)です。</p>

<p>No.102</p> <p>階段詳細図(2)でA部・B部詳細図に段部詳細の記載がありますが、仕上が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-96)</p> <p><input type="checkbox"/> 踏面：モルタルt=40+リリウムシート</p> <p><input type="checkbox"/> 蹴上：鉄部にリリウムシート直張</p> <p><input type="checkbox"/> ノンスリップ 金物：W35 ステンレス製 コムヤヤ入 接着工法</p> <p><input type="checkbox"/> ES側手摺壁：LGS65+石膏ボードt=9.5+12.5(両面)+クロスI(片面:階段側)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.103</p> <p>J階段の床仕上が下記のように相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-29・95)</p> <p><input type="checkbox"/> 内部仕上表(3)：リリウムシート</p> <p><input type="checkbox"/> 階段詳細図(1)：ビニルタイル t=2</p>	<p>仕上げ表を正としてください。</p>
<p>No.104</p> <p>階段詳細図(1)で3階床部分の手摺は自立型H=1100と考えて宜しいでしょうか。自立型手摺子等の仕様・詳細を併せて御指示下さい。(A-95)</p>	<p>手摺sus32φ H=1100、手摺子sus6φ@110、手摺子受けsusFB4*20です。</p>
<p>No.105</p> <p>部分詳細図(3)でD-68・69にスタンション1・スタンション(ES手摺)の記載がありますが、設置箇所数が不明です。御指示下さい。(A-131)</p>	<p>ES乗降場、4箇所です。</p>
<p>No.106</p> <p>階段詳細図(2)で誘導手摺(建築工事)の記載がありますが、材質及び仕様が不明です。御指示下さい。(A-096・数量書No.53・83)</p>	<p>同上</p>
<p>No.107</p> <p>建築工事特記仕様書(8)・20章 ユニット及びその他の工事・10ﾌﾟﾗｲﾝﾄﾞに適用印がありますが、内部仕上表(1)～(3)の各室備考欄に設置記載がありません。数量書No.111に計上の数量を見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-008・027～029・数量書No.111)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.108</p> <p>矩計図(1)で配管ピットの記載がありますが仕上が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-086)</p> <p><input type="checkbox"/>床 : コンクリート金コテ押エ 素地</p> <p><input type="checkbox"/>立上 : コンクリート打放補修 木コン埋程度</p> <p><input type="checkbox"/>天井 : 脱枠のまま</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.109</p> <p>平面詳細図(1)1F-1で通路01に床下(配管ピット)点検口が1ヶ所記載があるようですが、数量書と設置箇所数が相違しています。数量書No.51・52に計上の数量を見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-069・078・数量書No.51・52)</p>	<p>数量書No.51・52に計上の数量としてください。</p>
<p>No.110</p> <p>上記質疑で点検口設置部に点検タラップ SUS φ22 W400 @350程度を見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-087)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.111</p> <p>内部仕上表(1)～(3)、天井伏図(1)～(7)にブラインドボックスの設置記載がありませんが、数量書No.51に記載の数量(91.2m)及び仕様規格を見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-027～029・079～数量書No.51)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.112</p> <p>エスカレーター詳細図(1)(参考)でツギ床板の仕様を御指示下さい。(A-176)</p>	<p>昇降機メーカーの仕様によります。</p>
<p>No.113</p> <p>エスカレーター詳細図(2)(参考)で下記の仕様を御指示下さい。(A-177)</p> <p><input type="checkbox"/>外装</p> <p><input type="checkbox"/>トラス搬入用吊鋼材の手配及び設置</p> <p><input type="checkbox"/>手摺</p>	<p>外装 : スチール1.6t焼付け鋼板</p> <p>トラス搬入用吊鋼材の手配及び設置:揚重フックは建築工事です。</p> <p>手摺 : 昇降機メーカーの仕様によります。</p>

<p>No.114</p> <p>2階VIP室の天井仕上が下記のように相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-028・081・089・102)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(2)：岩綿吸音板15t 石膏ボード 9.5t</p> <p><input type="checkbox"/>天井伏図(3)2F-1(凡例C-02)：石膏ボード 9.5t+岩綿吸音板12t</p> <p><input type="checkbox"/>矩計図(4)(凡例C-01)：化粧石膏ボード 9.5t</p>	<p>仕上げ表が正です。</p>
<p>No.115</p> <p>2階VIP室前室、有料待合室(1)・(2)の天井仕上が下記のように相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-028・081・102)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(2)：岩綿吸音板15t 石膏ボード 9.5t</p> <p><input type="checkbox"/>天井伏図(3)2F-1(凡例C-02)：石膏ボード 9.5t+岩綿吸音板12t</p>	<p>仕上げ表が正です。</p>
<p>No.116</p> <p>2階VIP室WC03・VIP室給湯室の天井仕上が下記のように相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-028・081・102)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(2)：岩綿吸音板12t 石膏ボード 9.5t</p> <p><input type="checkbox"/>天井伏図(3)2F-1(凡例C-01)：化粧石膏ボード 9.5t</p>	<p>仕上げ表が正です。</p>
<p>No.117</p> <p>3階県事務所所長室・会議室、ビル会社事務所受付応接コーナー・応接室・役員室の天井仕上が下記のように相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-029・083・102)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(3)：岩綿吸音板15t 石膏ボード 9.5t</p> <p><input type="checkbox"/>天井伏図(5)3F-1(凡例C-02)：石膏ボード 9.5t+岩綿吸音板12t</p>	<p>仕上げ表が正です。</p>

<p>No.118</p> <p>3階ビル会社事務所シャワー室の天井仕上が下記の様に相違しています。内部仕上表を正と 考えて宜しいでしょうか。(A-029・083・086・102)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(3)：珪酸カルシウム板6t VE塗装</p> <p><input type="checkbox"/>天井伏図(5)3F-1・矩計図(1)(凡例C-05)：化粧フレキシブルボード5t</p>	<p>仕上げ表が正です。</p>
<p>No.119</p> <p>1階国内線到着ビル・2階国内搭乗待合室の壁仕上が下記の様に相違しています。内部仕 上表を正と考えると宜しいでしょうか。(A-027・028・086～89)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(1)・(2)：クロスⅡ貼</p> <p><input type="checkbox"/>矩計図(1)～(4)：クロスⅠ貼</p>	<p>仕上げ表が正です。</p>
<p>No.120</p> <p>エレベーター詳細図(2)・(4)(参考)に記載のシャフト頂部天井貼(不燃材)(建築工事)の材料等を御 指示下さい。(A-172・174)</p>	<p>PB12t不燃です。</p>
<p>No.121</p> <p>建築工事特記仕様書(2)-7章 鉄骨工事-1.耐火被覆・耐火構造に耐火被覆厚t=25の記載 がありますが、単体t=25、複合被覆(押出成形セメント板)t=30と考えると宜しいでしょうか。 (A-002)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.122</p> <p>数量書No.110でサイン工事にモックアップ・多言語翻訳費(特殊装備品)の記載がありますが、詳細 を御指示下さい。(数量書No.110)</p>	<p>モックアップは内照式LS102を2台(表示盤共)、LS111を1台、P107を10枚程度見込 んでください。</p> <p>翻訳は、表示内容の米英、中国、台湾、韓国に対応する翻訳です。</p>
<p>No.123</p> <p>建築工事特記仕様書(7)-19章 内装工事-15.ボード類の工法でせっこうボードの目地処理 工法に突付け工法・目透かし工法に適用印がありますが、使い分けが不明です。クロス下を 突付け工法、塗装下を目透かし工法と考えると宜しいでしょうか。(A-007)</p>	<p>良いです。</p>

<p>(国際線増築 内部)</p>	
<p>No.124 1階国際到着ヒール税関検査場の壁仕上が下記の様に相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-028・090・091) <input type="checkbox"/>内部仕上表(2) : クロスⅡ貼 <input type="checkbox"/>矩計図(5)・(6) : クロスⅠ貼</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.125 1階税関検査場の床仕上が下記の様に相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-028・091) <input type="checkbox"/>内部仕上表(2) : タイルヘットⅠ <input type="checkbox"/>矩計図(6) : リリウムシート</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.126 改修矩計図(1)で国際到着ヒールに設置されるEXP.Jは、部分詳細図(5)のExp.J 既存取合部 西側断面展開の1階A～B間の下記記載を適用と考えて宜しいでしょうか。(A-092・133) <input type="checkbox"/>床 : J-14 <input type="checkbox"/>壁 : J-10 <input type="checkbox"/>天井 : J-07</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.127 改修矩計図(1)の1階国際線増築部平面詳細図で国際到着ヒールの隔壁に見切枠の記載がありますが、スチール=1.6曲げ加工 130*25 SOP塗程度と考えて宜しいでしょうか。(A-092)</p>	<p>良いです。</p>

<p>(国内線増築 外部)</p>	
<p>No.128</p> <p>RSL底(e通り)の防水仕様が下記の様に相違しています。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-086・129)</p> <p><input type="checkbox"/> 矩計図(1) : コンクリート金型押エ+アスファルト防水(HT-R工法)</p> <p><input type="checkbox"/> 部分詳細図(1)・D-01・屋上防水 : 砂付ストレッチルーフینگ<sup>®</sup>+改質アスファルトルーフینگ<sup>®</sup>+硬質ウレタンフォーム25t+機械固定ワッシャー+ボント<sup>®</sup>併用(HT-R POWER工法)</p>	<p>部分詳細が正です。</p>
<p>No.129</p> <p>部分詳細図(2)でD-45:屋上配管取出口(2)に点検扉・配管塞ぎの記載がありますが、材質・仕上が不明です。有効寸法、材質及び仕上を御指示下さい。(A-130・088)</p>	<p>モルタル、ア150、メッシュ入り、仕上げは外壁塗装に準じます。</p>
<p>No.130</p> <p>屋上配管取出口のウレタン塗膜防水が下記の様に相違しています。矩計図・部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-003・088・130)</p> <p><input type="checkbox"/> 建築工事特記仕様書(3)-9章 防水工事-4.塗膜防水 : X-1 外部</p> <p><input type="checkbox"/> 矩計図(3)・部分詳細図(2)(D-45:屋上配管取出口(2)) : X-2</p>	<p>X2です。</p>
<p>No.131</p> <p>平面詳細図(1)1F-1、(3)2F-1、(5)3F-1で縦樋が建物内隠蔽施工と思われます。床貫通要領及び防露仕様を御指示下さい。(A-069・071・073)</p>	<p>白ガス管、A035屋根工事仕様書によります。</p>
<p>No.132</p> <p>特記仕様書(5)-13章 屋根及び樋工事-5・といにルート<sup>®</sup>レイン80の記載がありますが、設置場所が不明です。ルート<sup>®</sup>レイン 80の設置場所・箇所数を御指示下さい。(A-005)</p>	<p>口径は、各図面サイズを正としてください。</p>
<p>No.133</p> <p>平面詳細図(7)4F-1に屋上設備架台鉄骨の記載がありますが、溶融亜鉛メッキ仕上と考えて宜しいでしょうか。(A-075)</p>	<p>良いです。</p>



<p>No.134</p> <p>アルミ笠木の仕様が下記の様に相違しています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-129・086～089)</p> <p><input type="checkbox"/>部分詳細図(1) : AL t1.5曲げ加工+フッ素樹脂焼付塗装</p> <p><input type="checkbox"/>矩計図(1)～(4) : AL 1.3t+テリオコート仕上</p>	<p>矩形図が正です。</p>
<p>No.135</p> <p>矩計図(1)でe通り庇先端に立上の記載がありますが、屋根側の防水下地が不明です。防水下地の詳細を御指示下さい。(A-087)</p>	<p>立ち上がり乾式部分は、D05です。</p>
<p>No.136</p> <p>a通りRSL 軒天アルミ<sup>°</sup> 祢の材厚が下記の様に相違しています。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-087・083)</p> <p><input type="checkbox"/>矩計図(2) : t=3.0</p> <p><input type="checkbox"/>天井伏図(5)3F・1 : t=2.5</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.137</p> <p>矩計図(1)他でRSL 軒天アルミ<sup>°</sup> 祢の取付下地の詳細が不明です。アルミ<sup>°</sup> 祢の取付下地詳細を御指示下さい。(A-086他)</p>	<p>C-100*50*20*2.5 @455 アルミ角パイプ30*30 @300 です。</p>
<p>No.138</p> <p>内部仕上表(1)で1階国内線手荷物荷捌場・通路03(外部通路)の天井仕上に化粧珪酸ケイ酸板6t+VE塗装(C06)の記載がありますが、化粧珪酸カルシウム板につき塗装不要と考えて宜しいでしょうか。(A-027・079)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.139</p> <p>外部仕上表の軒天にケイ酸板:t=6.0の記載がありますが、仕上の記載がありません。数量書No.84よりEP-G塗装を見込んで宜しいでしょうか。(A-027・079他・数量書No.84)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.140</p> <p>平面詳細図(1)1F-1で通路03入口に開口枠は不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は、開口枠の材質・仕様を併せて御指示下さい。(A-069・041)</p>	<p>ステンレス3方枠、H=2300、W=1200、見込120です。</p>
<p>No.141</p> <p>矩計図(2)でa通りRSL底先に幕板(L-250*90*9*13 溶融亜鉛メッキ処理)の記載がありますが、仕上にテリオスコートを見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-087)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.142</p> <p>矩計図(1)でe通り3SL屋根防水に硬質ウレタンフォーム50t+アスファルト防水の記載がありますが工法が不明です。屋上屋根に準じHT-Rで見込むと考えて宜しいでしょうか。(A-073)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.143</p> <p>EXP・Jのクリアランスが下記のように相違しています。数量書のクリアランスを正と考えて宜しいでしょうか。(A-069・071・073・088他図・数量書No.45)</p> <p><input type="checkbox"/>平面詳細図(1)1F-1：クリアランス200用</p> <p><input type="checkbox"/>平面詳細図(3)2F-1：クリアランス400用</p> <p><input type="checkbox"/>平面詳細図(5)3F-1：クリアランス600用</p> <p><input type="checkbox"/>数量書No.45：屋根-外壁クリアランス100用 以外全てクリアランス200用</p>	<p>数量書のと通りの数値で積算してください。</p>
<p>No.144</p> <p>EXP・Jは全てアルミ2.0 B-2種程度と考えて宜しいでしょうか。(A-005・133)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.145</p> <p>根回り仕上が下記のように相違しています。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。又、立面図が正の場合は塗装の仕様を御指示下さい。(A-086・088・089・040・041)</p> <p><input type="checkbox"/>矩計図(1)・(3)・(4)：コンクリート打放補修</p> <p><input type="checkbox"/>全体立面図(1)・(2)・凡例F：コンクリート+塗装</p>	<p>塗装は、テリオスコート 同等品です。</p>

<p>No.146</p> <p>平面詳細図(1)1F-1・(3)2F-1・(5)3F-1で06・e通袖壁の折返し面の仕上は、全体立面図(1)・(2)の凡例C(アルミ<sup>®</sup> 祢)と考えて宜しいでしょうか。(A-040・069・071・073・041・042)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.147</p> <p>外部仕上表・内部仕上表(1)の特記事項-その他に『縦樋・横引樋は・・・満水試験を行うこと』と記載がありますが、詳細を御指示下さい。(A-027)</p>	<p>国交省共通仕様書等により実施してください。</p>
<p>No.148</p> <p>部分詳細図(1)でD-10:アルミ<sup>®</sup>カム<sup>®</sup> 祢底のメーカー・品番を御指示下さい。(A-129)</p>	<p>メーカー等の指定は、ありません。</p>
<p>No.149</p> <p>数量書No.58で下記の数量の計上がありますが、該当範囲が不明です。御指示下さい。(数量書No.58)</p> <p><input type="checkbox"/>壁 複層塗材E コンクリート面：22.7㎡</p> <p><input type="checkbox"/>天井 複層塗材E コンクリート面：3.7㎡</p>	<p>屋根、配管取り出し口の部分です。</p>
<p>No.150</p> <p>外壁押出成形板の仕上が下記の様に相違しています。押出成形板(ECP)+2-ASEの上+テオスコトと考えて宜しいでしょうか。(A-027・086他・129)</p> <p><input type="checkbox"/>外部仕上表・矩形図(1)他：押出成形板t=60+テオスコト仕上</p> <p><input type="checkbox"/>部分詳細図(1)・D-01屋上防水：ECP t60+2-ASE</p>	<p>外部仕上げが正です。</p>
<p>No.151</p> <p>国内線手荷物荷捌場の床仕上が下記の様に相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。(A-027・087)</p> <p><input type="checkbox"/>内部仕上表(1)：無機質液体硝子塗布剤</p> <p><input type="checkbox"/>矩形図(2)：表面硬化材</p>	<p>内部仕上表が正です。</p>

(固定橋)	
<p>No.152</p> <p>固定橋詳細図の固定橋断面図に軒樋の記載がありますが、仕様・材質が不明です。御指示下さい。(A-098・数量書No.43)</p>	<p>RD50A(内部防露)をa2通り柱に沿ってFLまで、2箇所です。</p>
<p>No.153</p> <p>固定橋詳細図の固定橋平面図に縦樋RD50Aの記載がありますが、数量書No.43に計上の通りGP-50φステンレス巻で宜しいでしょうか。又、隠蔽部は防露巻は不要と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。(A-098・数量書No.43)</p>	<p>同上</p>
<p>No.154</p> <p>固定橋外壁の押出成形セメント板は全体立面図(2)-東・西側立面図の凡例Bより横張と考えて宜しいでしょうか。(A-041)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.155</p> <p>固定橋詳細図で外壁(押出成形セメント板)と軒天取合は、シーリング納まりで水切金物は不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、水切金物の仕様を併せて御指示下さい。(A-098)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.156</p> <p>固定橋詳細図で屋根ケラ側アルミ防水押え金物と、サッシ天端間の外壁仕上が不明です。御指示下さい。(A-098)</p>	<p>アルミ水切りとサッシ間にはアルミパネル2.0です。</p>
<p>No.157</p> <p>固定橋の数量書No.39の防水工事に側溝 4.0mの計上がありますが、固定橋詳細図に記載がありません。施工場所及び防水仕様を併せて御指示下さい。(A-098・数量書No.39)</p>	<p>固定橋先端部ですが、数量書の内容で計上してください。</p>
<p>No.158</p> <p>固定橋詳細図の固定橋断面詳細図で梁型廻りL型部分の仕上は天井仕上(岩綿吸音板)と考えて宜しいでしょうか。又、梁型の建具側面の仕上はないものと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。(A-098)</p>	<p>良いです。</p>

<p>No.159 固定橋詳細図で固定橋鉄骨の耐火被覆は不要と考えて宜しいでしょうか。(A-098)</p>	<p>外部柱表し部は、耐火塗装、2FL以上、及び梁は耐火被覆25tです。</p>
<p>No.160 PBB(搭乗橋)仕様書の記載がありますが、全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。(A-185)</p>	<p>別途工事です。</p>

<外構>	
<p>No.161</p> <p>外構詳細図(1)で凡例詳細の記載がありますが、外構図(1)～(3)に記載なき凡例詳細は、本工事に適用なしと考えて宜しいでしょうか。(A-139・136～138)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.162</p> <p>外構詳細図(2)で底の記載がありますが、底①は1箇所本工事、底②は国際線通路に設置と考えて宜しいでしょうか。(A-140・136・138)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.163</p> <p>外構図(1)で06通り南側に縁石の記載がありますが、凡例の記載がありません。外構詳細図(1)の凡例D-103と考えて宜しいでしょうか。(A-136・139)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.164</p> <p>外構図(1)にゴミ庫の記載がありますが、仕様詳細等が不明です。本工事に含む場合は仕様・詳細を御指示下さい。(A-136)</p>	<p>ゴミ庫は、別途工事です。</p>
<p>No.165</p> <p>外構図(3)で下記新設工事の凡例及び施工範囲が不明です。御指示下さい。(A-138)</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装新設凡例及び施工範囲</p> <p><input type="checkbox"/> 縁石新設凡例及び施工範囲</p>	<p>舗装範囲は既存斜線撤去部から、増築部分を除いた部は舗装記号D101等です。</p> <p>施工上撤去が必要な範囲についても同様です。</p> <p>縁石は、D102等で記号によります。</p>
<p>No.166</p> <p>外構図(3)で外構図(e通、I・III通)に排水柵の記載がありますが、凡例の記載がなく仕様・詳細等が不明です。凡例及び埋設管の仕様を併せて御指示下さい。(A-138・139)</p>	<p>D105を2箇所、VP200です。</p>
<p>No.167</p> <p>外構図(3)の外構撤去図に記載のPH処理装置及び西側駐車スペース(2台分)は外構撤去範囲外とし、既設のままと考えて宜しいでしょうか。(A-138)</p>	<p>既設のままです。</p>

<p>No.168</p> <p>外構図(1)の外構撤去図でアスファルト舗装等の撤去の記載がありますが、仕様等が不明です。下記撤去物の仕様・詳細及び断面等を御指示下さい。(A-136)</p> <p><input type="checkbox"/>アスファルト舗装</p> <p><input type="checkbox"/>縁石</p> <p><input type="checkbox"/>側溝W200・W500</p> <p><input type="checkbox"/>排水桝</p> <p><input type="checkbox"/>車止め</p> <p><input type="checkbox"/>第一貨物ターミナル側 フェンス撤去</p>	<p>アスファルト舗装:D101B</p> <p>縁石:D102A</p> <p>側溝W200:D105の断面程度</p> <p>側溝W500:自由勾配側溝h600程度</p> <p>排水桝 : D108程度</p> <p>車止め : D116程度</p> <p>第一貨物ターミナル側 フェンス撤去:D117程度</p>
<p>No.169</p> <p>外構図(3)の外構撤去図でアスファルト舗装等の撤去の記載がありますが、仕様等が不明です。下記撤去物の仕様・詳細及び断面等を御指示下さい。(A-138)</p> <p><input type="checkbox"/>アスファルト舗装</p> <p><input type="checkbox"/>通路舗装</p> <p><input type="checkbox"/>縁石</p> <p><input type="checkbox"/>スチール製アンカーボルト保護蓋</p> <p><input type="checkbox"/>車止め</p>	<p>アスファルト舗装:D101B程度</p> <p>通路舗装:D101C程度</p> <p>縁石:D 102A程度</p> <p>スチール製アンカーボルト保護蓋:C—PL4.5程度</p> <p>車止め:D116程度</p>

<p>&lt;その他&gt;</p>	
<p>No.170</p> <p>設計金抜書に記載の数量及び項目について、設計図面、現地施工時大きく差異がある場合、変更協議の対象となると判断してよろしいでしょうか。</p>	<p>変更協議の対象の有無は、具体的な個々の項目や内容によって判断することになりますが、基本的な考え方としては、設計切り抜き書の数量・仕様により積算していただき、設計図面で示した範囲や数量、仕様と著しく相違する場合は、協議のうえ必要に応じて変更協議の対象とします。</p>
<p>No.171</p> <p>設計金抜書に記載の積上げ共通仮設のうち、以下の揚重機損料について明細をご提示ください。</p> <p><input type="checkbox"/> (国内線増築) ターミナル増築棟 揚重機損料</p> <p><input type="checkbox"/> (エプロン内) 固定橋棟 揚重機損料</p> <p><input type="checkbox"/> (国際線増築) 揚重機損料</p> <p><input type="checkbox"/> (既存改修) 揚重機損料</p>	<p>揚重機損料は、以下の通りです。</p> <p>(国内線増築) ターミナル増築棟 揚重機損料： 2,860,000円</p> <p>(エプロン内) 固定橋棟 揚重機損料： 200,000円</p> <p>(国際線増築) 揚重機損料： 224,000円</p> <p>(既存改修) 揚重機損料： 120,000円</p>
<p>No.172</p> <p>以下の項目について、特殊単価をご提示願います。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート舗装(固定橋) 20m×11m (設計切抜書No.156)</p>	<p>コンクリート舗装費：1,470,000円 です。</p>
<p>No.173</p> <p>設計切抜書に記載の共通仮設費率について、一般工事・建築工事の共通費率は3.06%となっており、鉄骨工事の共通仮設費率は、2.75%ではないかと考えますが、設計価格は2.76%にて算定と判断してよろしいでしょうか。</p>	<p>共通仮設費率は、2.76%で算出してください。</p>
<p>No.174</p> <p>現場事務所の設置場所は、国際線専用施設建築工事の時と同じ空港公園の場所になるのでしょうか。それとも、第4駐車場になるのでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>現場事務所は、空港公園グラウンドの北側部分（現在のターミナルビルより東側）を予定しています。</p> <p>なお、詳細については、落札者と協議のうえ、決定したいと思います。</p>